

046 十二使徒の選抜 ヤコブ、ヨハネ



(マタイによる福音書 10 : 1~4、マルコによる福音書 3 : 13~19)

ルカによる福音書 6 : 12~16

12 そのころ、イエスは祈るために山 (NIV:a mountainside、NKJV:the mountain) に行き、神に祈って夜を明かされた。

13 朝になると弟子たちを呼び集め、その中から十二人を選んで使徒と名付けられた。

14 それは、イエスがペトロと名付けられた①シモン、その兄弟②アンデレ、そして、③ヤコブ (=大ヤコブ、ゼベダイの子、ヨハネの兄)、④ヨハネ (=大ヤコブの弟、最年少)、⑤フィリポ、⑥バルトロマイ (=ナタナエル)、

15⑦マタイ (=レビ、徴税人)、⑧トマス、アルファイの子⑨ヤコブ (=小ヤコブ、義人ヤコブ)、熱心党 (→ギリシア語「ゼーローテス」(熱心な者)、ローマに対抗して戦ったユダヤ人グループのメンバーに付けられた名称) と呼ばれた⑩シモン、

16 ヤコブの子⑪ユダ (=タダイ)、それに後に裏切り者となったイスカリオテ (→ユダヤの地域「ケリオテ」の出身) の⑫ユダである。

<1>ヤコブとヨハネはペトロと並びイエスの3人の側近で、重要な場面(出来事)に登場する。

- (1) イエスの変貌 マタイ 17 : 1、マルコ 9 : 2、ルカ 9 : 28
- (2) 会堂長ヤイロの娘の蘇生 マルコ 5 : 37、ルカ 8 : 51
- (3) ゲツセマネの園での祈り マタイ 26 : 37 (→参考 I)、マルコ 14 : 33
- (4) その他 ルカ 22 : 8

タイトル(書名)	章:節 聖句 [検索対象総数 : 7 / 聖句等の総数 33250]	聖書Navi Active 393128091 (新共同訳)
S マタイによる福音書	17:1 六日の後、イエスは、ペトロ、それにヤコブとその兄弟ヨハネだけを連れて、高い山に登られた。	
S マルコによる福音書	5:37 そして、ペトロ、ヤコブ、またヤコブの兄弟ヨハネのほかは、だれもついて来ることをお許しにならなかった。	
S マルコによる福音書	9:2 六日の後、イエスは、ただペトロ、ヤコブ、ヨハネだけを連れて、高い山に登られた。イエスの姿が彼らの目の前で変わり、	
S マルコによる福音書	14:33 そして、ペトロ、ヤコブ、ヨハネを伴われたが、イエスはひどく恐れてもだえ始め、	
S ルカによる福音書	8:51 イエスはその家に着くと、ペトロ、ヨハネ、ヤコブ、それに娘の父母のほかには、だれも一緒に入ることをお許しにならなかった。	
S ルカによる福音書	9:28 この話をしてから八日ほどたったとき、イエスは、ペトロ、ヨハネ、およびヤコブを連れて、祈るために山に登られた。	
S ルカによる福音書	22:8 イエスはペトロとヨハネとを使いに出そうとして、「行って過越の食事ができるように準備しなさい」と言われた。	

<2>ヤコブとヨハネの性格等

- (1) ヤコブとヨハネは短気だった (マルコによる福音書 3 : 17)。
ゼベダイの子ヤコブとヤコブの兄弟ヨハネ、この二人にはボアネルゲス、すなわち、「雷の子ら」という名を付けられた。
- (2) ヨハネは排他的だった (ルカによる福音書 9 : 49~50)。
そこで、ヨハネが言った。「先生、お名前を使って悪霊を追い出している者を見ましたが、わたしたちと

一緒にあなたに従わないので、やめさせようと思いました。」イエスは言われた。「やめさせてはならない。あなたがたに逆らわない者は、あなたがたの味方なのである。」

(3) 主から愛された弟子 (主が愛された弟子) ヨハネ

1. ヨハネによる福音書 20:2

そこで、シモン・ペトロのところへ、また、イエスが愛しておられたもう一人の弟子のところへ走って行って彼らに告げた。「主が墓から取り去られました。どこに置かれているのか、わたしたちには分かりません。」

2. ヨハネによる福音書 21:7

イエスの愛しておられたあの弟子がペトロに、「主だ」と言った。シモン・ペトロは「主だ」と聞くと、裸同然だったので、上着をまとって湖に飛び込んだ。

<3>ヤコブ:大ヤコブ(ゼベダイの子) Jacobus

James 「かかとを掴む者」(ヘブライ語) ゼベダイの子、漁師/ガリラヤ出身/ヨハネの兄(最初の殉教者)

ヨハネの兄で「ゼベダイの子ヤコブ」である。「アルファイの子ヤコブ」と区別するため「大ヤコブ」(年長のヤコブ)とも呼ばれる。父はゼベダイ、漁師であった。弟のヨハネと共にガリラヤ湖畔で網の手入れをしていたところをイエスに呼ばれ、そのまま父と雇い人を残して弟のヨハネと共に弟子になった。

二人はともに血気盛んで向こう見ずなところがあり「ボアネルゲス」(雷の子ら)と呼ばれていた。

イエスが捕らわれる直前、オリーブ山のゲツセマネに向かった時に、ヨハネ、ペトロと同行した。しかし、イエスの苦悩の祈りをよそに眠り込んでしまった。

キリストの死後、6年間スペインに行き布教活動を行った。エルサレムに戻るとキリスト教徒への迫害はすざましく、「使徒言行録」12:2によるとユダヤ人の歓心を買おうとしたヘロデ・アグリッパ1世によって捕らえられ、殉教(斬首)した。使徒の中で最初の殉教者である。

彼の弟子達はパレスチナを離れ、遺骸をスペインのコンポステラ(campus stellae:星の野原)に運んだとされている。

→使徒言行録 12:1~3 (新約聖書に記録されている唯一の使徒の殉教の死)

そのころ、ヘロデ王は教会のある人々に迫害の手を伸ばし、ヨハネの兄弟ヤコブを剣で殺した。そして、それがユダヤ人に喜ばれるのを見て、更にペトロをも捕らえようとした。それは、除酵祭の時期であった。

<4>ヨハネ Johannes

John 「神は慈しみ深い」(ヘブライ語) ゼベダイの子、漁師/ガリラヤ出身/大ヤコブの弟

ゼベダイの子で大ヤコブの弟、ガリラヤの漁師の子。イエスを洗礼した洗礼者ヨハネの弟子。洗礼者ヨハネと区別するために特に「使徒ヨハネ」と呼んだり、「ゼベダイの子ヨハネ」「福音記者ヨハネ」と呼ぶこともある。ヤコブ、ペトロと共にイエスの一番弟子であり、常にイエスと行動を共にした。

兄弟ともに性格が激しく、勝ち気で、自分こそイエスの一番の弟子だと考え、仲間たちから〈ボアネルゲス〉(雷の子ら)とあだ名をつけられた。イエスが十字架にかけられたときも弟子としてただ一人、十字架の下にいた。また、イエスの墓が空であることを聞いてペトロとかけつけ、真っ先に墓にたどりついた。

イエスの母マリアを連れエフェソに移り住んだヨハネは、その後、パトモス島(エーゲ海に浮かぶギリシアの小島)に幽閉され(皇帝ドミティアヌス時代)、そこで「ヨハネの黙示録」を記した。十二使徒の中でただ一人殉教せず、95歳まで生きたとされる(皇帝トラヤヌス時代)。

【参考】Ⅰ：ヤコブとヨハネの父ゼベダイに関する聖句

タイトル(書名)	章:節 聖句 [検索対象総数: 11 / 聖句等の総数 33250 (ゼベダイ)12個(子)13個]	聖書Navi Active 393128091 (新共同訳) [検索語彙: ゼベダイ・子]
S マタイによる福音書	4:21 そこから進んで、別の二人の兄弟、ゼベダイの子ヤコブとその兄弟ヨハネが、父親のゼベダイと一緒に、舟の中で網の手入れをしているのを御覧になると、彼らをお呼びになった。	
S マタイによる福音書	10:2 十二使徒の名は次のとおりである。まずペトロと呼ばれるシモンとその兄弟アンデレ、ゼベダイの子ヤコブとその兄弟ヨハネ、	
S マタイによる福音書	20:20 そのとき、ゼベダイの息子たちの母が、その二人の息子と一緒にイエスのところに来て、ひれ伏し、何かを願おうとした。	
S マタイによる福音書	26:37 ペトロおよびゼベダイの子二人を伴われたが、そのとき、悲しみもだえ始められた。	
S マタイによる福音書	27:56 その中には、マグダラのマリア、ヤコブとヨセフの母マリア、ゼベダイの子らの母がいた。	
S マルコによる福音書	1:19 また、少し進んで、ゼベダイの子ヤコブとその兄弟ヨハネが、舟の中で網の手入れをしているのを御覧になると、	
S マルコによる福音書	1:20 すぐに彼らをお呼びになった。この二人も父ゼベダイを雇い人たちと一緒に舟に残して、イエスの後について行った。	
S マルコによる福音書	3:17 ゼベダイの子ヤコブとヤコブの兄弟ヨハネ、この二人にはボアネルゲス、すなわち、「雷の子ら」という名を付けられた。	
S マルコによる福音書	10:35 ゼベダイの子ヤコブとヨハネが進み出て、イエスに言った。「先生、お願いすることをかなえていただきたいのですが。」	
S ルカによる福音書	5:10 シモンの仲間、ゼベダイの子のヤコブもヨハネも同様だった。すると、イエスはシモンに言われた。「恐れることはない。今から後、あなたは人間をとる漁師になる。」	
S ヨハネによる福音書	21:2 シモン・ペトロ、ディディモと呼ばれるトマス、ガリラヤのカナ出身のナタナエル、ゼベダイの子たち、それに、ほかの二人の弟子が一緒にいた。	

【参考】Ⅱ：ヤコブとヨハネの母サロメに関する聖句

タイトル(書名)	章:節 聖句 [検索対象総数: 3 / 聖句等の総数 33250]	聖書Navi Active 393128091 (新共同訳)
S マタイによる福音書	27:56 その中には、マグダラのマリア、ヤコブとヨセフの母マリア、ゼベダイの子らの母がいた。	
S マルコによる福音書	15:40 また、婦人たちも遠くから見守っていた。その中には、マグダラのマリア、小ヤコブとヨセの母マリア、そしてサロメがいた。	
S マルコによる福音書	16:1 安息日が終わると、マグダラのマリア、ヤコブの母マリア、サロメは、イエスに油を塗りに行くために香料を買った。	

【参考】イエスの兄弟のヤコブ

イエスの兄弟姉妹には、①ヤコブ、②ヨセフ (=ヨセ)、③シモン、④ユダ、⑤姉妹たちがいます。
 →ヤコブ=小ヤコブ=義人ヤコブ: 十二使徒の一人で、アルファイ[ギリシア語] (クロパ[アラム語、マルコによる福音書 3 : 18]=クレオパ Cleopas [ルカによる福音書 24 : 18]) の子。
 ヤコブはイエスの死から復活までを目撃し (コリント信徒への手紙一 15 : 7)、エルサレムのユダヤ人キリスト教会の指導者となった (使徒言行録 15 : 13、21 : 18、ガラテヤの信徒への手紙 1 : 19)。教会の伝承によると、AD70 年以前に処刑された。当時、息子の名前は父親の名前ヨセフを付けて呼ばれるのが習慣だが、ここではヨセフの名前が無い。恐らく既にヨセフが死んでいたか、または父親がいなかったと思われる。